



2021-22 年度  
福山西ロータリークラブ

# 例会情報

第 1488 回 (35)

会 長 能 登 伸 一  
幹 事 河 村 直 孝

クラブ会長テーマ：「ロータリーに参加して自分も人も豊かにしよう！」

日 時 2022 年 5 月 24 日 (火) 12:30 ~  
場 所 福山ニューキャッスルホテル  
例会行事 点 鐘 ・ ソング 「 それでこそロータリー 」  
ゲスト・ビジターの紹介 ( 出席報告参照 )  
会 長 報 告  
幹 事 報 告  
出 席 報 告  
S A A 報 告  
ス マ イ ル 報 告  
プ ロ グ ラ ム 情 報  
そ の 他 報 告

その他情報  
メークアップ情報 ( 来週分 )  
メークアップ情報 ( 再来週分 )  
今後の行事予定  
クラブ活動報告



## 【 会 長 報 告 】

皆様、こんにちは。私の会長報告もあと5回となりました。今日も何を報告しようかと考えました。今日は、わが社が苦労している採用活動に絡めて、最近の学生の就職についての意識みたいなことについてお話ししたいと思います。

我が社では14年前から毎年新卒採用を行っています。始めてからいろいろ苦労もありましたが、毎年一人の学生を採用ができるようになりました。地元の大学生、短大生、大学院生も3年前に採用しています。高校生の新卒は2人います。ところが、ここ2年は非常に苦労しています。求人を出しても応募がありません。会社訪問自体がここ1年以上一人もないという状況です。とうとう今年4月の新卒採用はできませんでした。どうしてでしょうか。就職活動の仕方の変化についていけてなかったり、学生が働いてみたいと思える会社のポイントがわが社には不足していたりということだと感じています。

まず、就職活動はどう変わったのか。いろんな会社の団体や就職斡旋業者が主催する企業説明会に出かけて、そこで会社ブースを訪れてというのがスタート、というパターンはかなり減っています。コロナ禍ということもあって、学生はまずよさそうな会社のホームページを確認して、直接その場で応募したり、学校が段取りするインターンシップで実際に数日働いてみて決めるという例も増えています。

ということで、ホームページが大きくカギを握るということで今年3月に思い切ってホームページを大きく変えました。動画も織り込んで、それまではちょっと強面の先輩社員が何人か写っていたのを、温和で優しそうな若手の写真を使ってイメージチェンジを図りましたが、その効果は未だに現れません。

やはり年間休日数を増やし、有給取得率を上げることが一番大切、ということなのかもしれません。ある程度はそれについて良くはしていますが、決して平均以上とはいえないのが現状です。学生から、「御社のお休みはどうなってますか?」とか、「残業はありますか?」とか一番に聞かれると、もうその時点で「さようなら」って言いたかったりします。わが社は製造業なので、「作ってなんぼ」の世界です。いろんな改善活動をして、生産性を上げる努力は平均以上にしているつもりですが、限界があります。国が“働き方改革”を言い始めてどんどんわが社の採用活動はやりにくくなっています。とはいえ、岡崎さんの会社のように、週休二日制をされている製造業もあるのはあるのですが・・・。

そんな状況ですが、来年4月には最低一人新卒採用を目指して、あの手この手をつくして(こうすればいいよと聞いたことをする)頑張ってみようと思っています。

- ・ 高校新卒の社員と一緒に学校の就職課に伺う、とか
- ・ 大学が主催するインターンシップ受け入れにエントリーする
- ・ ホームページをまめに更新する

こんな感じです。皆さん、何かいいアイデアがあったら教えてください。

# 【 プログラム情報 】

## 《 ゲスト卓話 》

福山ローターアクトクラブ 会長 村上 洸貴 様



### ローターアクトについて

みなさん、こんにちは。先ほどご紹介に預りました、福山ローターアクトクラブ会長を務めさせていただいております村上と申します。今日は、このような場にお招き頂き、ありがとうございます。

まず初めに、簡単に自己紹介をさせていただきます。年は 29 歳です。私は広島県竹原市忠海の出身です。ウサギ島と呼ばれる大久野島があることで有名です。小・中・高と地元ですが、福山市立大学の 1 期生として入学しました、そしてゼミの先生のご紹介で福山ガスに入社しました。仕事は 産業向けの営業をしています。

ローターアクトに入会したのは昨年になります。今年が 2 年目です。入会のきっかけは会社からの指示でした。先輩たちもアクトに入会していたので、自分にも声がかかるだろう予想していましたから、その時には、きっぱり断ろうと思っていました。しかし、結果は見ての通りです。取締役部長、次長、課長に会議室に呼び出され、有無も言わず「7 月からアクトじゃけえ。頼むど。解散」。断る隙もなく入会が決定しました。

一年目は、例会に参加し準備を手伝うだけだったのですが、2 年目からは会長として例会準備に追われ、とても大変でした。間の悪いことに資格試験の時期とかぶっていたので、本当にアクトが嫌でした。アクトに入ってからだいぶ体重も増えました。しかし、試験にも無事合格し、クラブ運営に慣れてきた今となっては楽しく活動できています。ほんとに、多くの方との出会いや経験をさせていただいたことを感謝しています。

さて、今日はローターアクトについて、ということで、ローターアクト活動の目的について、私の経験したことを基にお話できたら、と思います。

既にご存知だとは思いますが、ローターアクトの目的を振り返ってみたいと思います。ローターアクトの目的及び目標は、ローターアクト定款及びローターアクト方針声明に次のように書かれています。

- 専門技術及び指導能力を開発すること
- 他人の権利を尊重する観念を養い、あらゆる有能な職業の道徳的水準及び品位を保持し推進すること
- 若い人々に地域社会をはじめ、世界社会のニーズ及び懸念事項を提起する機会を提供すること
- 提唱ロータリークラブと協力して、活動にあたる機会を提供すること
- ロータリーにおける将来の会員として若い人々の意欲を喚起すること

これを言い換えると、1・2番は、リーダーシップの育成と専門知識の開発。3番は、社会奉仕と国際奉仕。4番は、ロータリーとローターアクトの協調性、そして5番はロータリアンの会員確保、といったところでしょうか。

よくローターアクトを知らない方に、ローターアクトを説明するときに使うあまり適切ではない言葉があります。それは「奉仕団体」、「ボランティア団体」という言葉です。先ほどの目的と照らし合わせると、奉仕そしてボランティアというのはその目標を達成するための1つの手段ではありますが、それが主体ではありません。また、ローターアクトプログラム自体がロータリークラブによる社会奉仕プログラムの一環ですので、どうも自らが「奉仕団体です」というのは、いささか引っかけの部分があるようにおもいます。

「ローターアクトの真の目的」、それは、個々の指導能力、いわゆるリーダーシップの育成、この一言に尽きると思います。

そして、これはこの目的を達成するための図です。この図はローターアクト活動を3大要素に分けたものです。四角枠の中が、ローターアクトの活動となります。3大要素とは、ヒト・モノ・カネでありあまして、これをローターアクトに置き換えると、ヒトとは、適正会員の確保、モノとは、目標に沿った適正な活動、いわゆる国際奉仕、社会奉仕、専門知識開発、クラブ奉仕、財務、の五大奉仕活動です。そして、カネとは、活動資金の確保です。

この3大要素に対して、企画力・広報力・行動力を養っていく、そして、それら全てについて提唱ロータリークラブが包括的に支援することで、先ほど述べたローターアクトの目的及び目標が達成でき、会員個々のリーダーシップ向上についてはローターアクトクラブの質的向上に繋がっていきます。

と、これで説明が全て終わってしまいそうなのですが、今まで述べたことは、ある意味、概要または基本といったところになります。ここから少し違った角度で、私の考え方も含めながらお話していこうと思います。

ローターアクトにも、ロータリーと同じように標語というものがあります。

ローターアクトの標語は、「フェロウシップ・スルー・サービス」、「奉仕を通じた親睦」です。では、この標語に込められている意味については、様々な意見はありますが、私は「奉

仕活動の中で親睦が生まれる」、「親睦なくして、奉仕はできない」と解釈しています。

先ほど説明したとおり、ローターアクトは3大要素に対して様々な企画を立案し、アクションへと移していきます。特に、5大奉仕活動というのは普段の例会が主になりますので、月に最低2回必ず行います。その例会を行うためには、委員会活動というものが不可欠になります。その中で、委員数人と話し合い、様々な案から1つの結論を導き出していく。この中で重要なことが、人と人が面と向かって話し合うということです。

ローターアクトというものは、大小様々な例会や行事の立案から実施までのシュミレーションの繰り返しです。入会すると、自クラブの1例会から始まり、行事や国際・社会奉仕プロジェクト、地区を運営するメンバーになると様々な研修や大会の組み立てなどがあります。また、やろうと思えば、ホントにやる気さえあれば全国規模のもの世界規模のものも可能となります。

そして、この根底には5大奉仕活動があります。

この時、欠かせないものが「ヒト」すなわち、ローターアクトの会員・仲間です。先ほどと同じように、まず始めに自クラブのメンバーに出会い、地区の研修などで他のクラブのメンバーと出会う。また、全国のメンバー、世界各地のメンバーにも出会うことができます。そして、出会った人と少なからず信頼関係を築き上げることができます。

もちろん、入会してすぐに・・・というわけにはいきません。ホントに小さな小さな信頼関係の積み上げです。まずは委員会でそして自クラブの中で、そして、他のクラブと、地区と・・・自分の廻りにいる仲間もおのずと増えていきます。この過程の中でみえてくるもの。今まで話したコトバに置き換えると、ローターアクト内でのコミュニケーションの繰り返し、また信頼関係の積み上げ。これが「フェローシップ・スルー・サービス」、「奉仕を通じた親睦」ではないかと考えます。感覚的には、奉仕と親睦の融合といったイメージです。そして、その過程を経て生まれるもの。それが、指導能力・リーダーシップとなります。

もう一度こちらの図をご覧ください。先ほど、この図はローターアクトの目標を達成するための図とご説明しました。この図の中心には「企画力・広報力・行動力」があります。これに。「を養う中で生まれる、会員間の親睦」という字を付け足してみます。そうすると、ローターアクトの標語「フェローシップ・スルー・サービス」、「奉仕を通じた親睦」もこの図で表されることとなります。そしてこれが、ローターアクトにおける一番の旨みであるとも私は思います。

冒頭でお話しましたが、私は入会当初ホントにこの会が嫌いでした。それは、なぜかというと、入会当初私の性格は、人見知り・口下手・人前が苦手の3点セットだったからです。しかし、今では、口下手と人前が苦手はあまり直っていませんが、人見知りというのだけは、克服したと思います。

つづいて、福山ローターアクトクラブの活動について紹介します。

三蔵稻荷神社を会場としてお借りし、RC・OB・他地区の人をお招きし催しております。セミを念入りに調理して、いただくことが恒例となっており、セミな～るのメインプログラ

ムとなっております。

福山近辺で開催されるフリーマーケットへ、福山 RAC として出店しております。毎年 RAC・RC よりフリマに出店できる品物を集めて会場にて販売を行います。毎年福山 RAC の品物は完売！

地元の酒店と協力し、店主自らが選んだ自慢のお酒を飲み比べを行います。様々なワイン・日本酒が並び料理と一緒に楽しみながら各酒を飲み比べて自身にあったお酒を見つける。普段は飲まないようなタイプのものだったり、みんなが飲みやすいものだったり多種にわたります。

### ローターアクトとは

- ローターアクトクラブの目的及び目標
  - 1・専門技術 及び 指導力を開発すること
  - 2・他人の権利を尊重する観念を養い、あらゆる有能な職業の道徳的水準 及び品位を保持し推進すること
  - 3・若い人々に地域社会をはじめ 世界社会のニーズ 及び 懸念事項を提起する機会を提供すること
  - 4・提唱ロータークラブと協力して活動にあたる機会を提供すること
  - 5・ローターにおける将来の会員として若い人々の意欲を喚起すること

### ローターアクトの標語

Fellowship Through Service

「奉仕を通じての親睦」

↓  
本物のコミュニケーション

↓  
指導能力・リーダーシップ向上

### 企画力・広報力・行動力

- 企画力 を養う中で生まれる 会員間の親睦
- 広報力 を養う中で生まれる 会員間の親睦
- 行動力 を養う中で生まれる 会員間の親睦

↓  
Fellowship Through Service

「奉仕を通じての親睦」

### ①セミナー

#### 恒例行事

三蔵福荷神社を会場としてお借りしRAC・OB・他地区の人をお招きし催しております。セミナーを念入りに調理して、いただくことが恒例となっており、セミナーのメインプログラムとなっております。



### ②フリマ例会

福山近辺で開催されるフリーマーケットへ福山 RAC として出店しております。毎年 RAC・RC よりフリマに出店できる品物を集めて会場にて販売を行います。毎年福山 RAC の品物は完売！



### 利き酒例会







## 【その他報告】

特にありません。